

# (福岡市博多区) 学習塾ショウイン リバレイン本校

演劇・アート・グルメ・ショッピング・宿泊施設を兼ね備えた、福岡市博多区にある複合施設「博多リバレイン」に教室を構える個別指導塾がある。この学習塾ショウイン リバレイン本校では、講師が複数常駐して指導するのではなく、生徒が座るデスクに並ぶのはiPadのみ。生徒は、iPadを介して教科書準拠のCAI教材「Showin (ショウイン)」を使い、小・中学生が自立学習をする。

## 博多の中心で ICT教育を実践する



ネット塾生の演田ここねさん  
2013年公開の映画「おしん」の  
主役、第37回日本アカデミー賞  
新人俳優賞を受賞。  
2014年4月からTVドラマ  
「SMOKING GUN ~決定的  
証拠~」にも出演中。

ICTだけに頼らず手書きで学習することを重視する「Showin」

ショウインではすべての学習をiPadに頼らずに、画面に出題される課題を紙のノートに答えさせる。これによって考えながら自分のノートを創り、理解力とともに暗記力を鍛えることができるという。さらに画面の流れに沿って問題を解き、答え合わせをすることで、螺旋階段を上っていくように自然にスパイラル学習をおこなうながら、学力の定着を図ることができるのだ。

また、CAIが得意とする「わかるまで先に進ませない」「わかるどころまで戻って学習できる」という振り返り学習が体系的にプログラムされているため、うやむやなまま、学習を先に進められないようになっていく。このシステムによって「思考力・暗記力・集中力」という基礎学力の向上が見込めるように、iPadで演習を繰り返すことで学力を定着させることができる。

教材や事務スペースを省き、ゆったりとした空間づくり



デスクに置かれているのはiPadのみ



オフィスフロアにある教室は、昨年リニューアルして生徒が2割増えた



保護者ためにゆったりとした待合スペースも完備



全国にある認定校の本部も兼ねるため、オンラインの研修もおこなう



iPadによる生徒の入退室管理も自社開発のシステム



中洲に隣接する博多リバレイン、外観からは塾が入っていることは全く分からない

ショウインが個別指導塾として創業したのは1980年。その後、田中正徳代表は、大手フランチャイズチェーンのCAI教材の開発に携わり、そのノウハウを活かした独自ブランド「ショウイン式インターネット学習塾」を99年に開始し、従来のフランチャイズ方式ではなく、開校する際の塾名も月謝も自由に設定できる「認定校制」というユニークな運営体制を採っている。またWebに特化したシステムを利用して、インターネット学習塾の展開も行っている。

現在認定校は10校あまりになっている。ここ数年でアメリカ、カナダ、ベトナムなど海外での開校も進んでいる。

また、この春からは、国内の医療機関と連携してGIQ子どもの能力遺伝子検査を開発した。子どもの学力向上のためのアドバイスもおこなうほか、以前からオンラインで漢字検定をおこなう漢熟検と制作した「文字蔵くん」や、旺文社のコンテンツを電子化した「英検ネットドリル」など他社の教材データを利用したシステム開発も積極的に進める。